

どちらで働きたい？

～地域医療と先進医療～

チーム医療 19班

今から19班の発表を始めます。

## 地域医療に従事する医師数

	平成16年	平成14年
総数	270、371	262、687
診療所の従事者	92、985	90、443
介護老人保健施設の従事者	2、688	2、315

今、医療界では医師不足が深刻な問題となっています。さらに医者が都会に集まる傾向が強まる中、私たちは地域医療について調べてみることにしました。

## 何を調べようと思ったか？

- ・地域の病院と大きな病院との違い  
(地方の病院の医療システムを知りたい  
と思い、  
それと対比するため大病院も調べてみ  
ることに  
なった。)



- ・吉永病院と岡山大学病院に決定

実際に私たちは、岡山大学病院と、地域病院の代表として市立吉永病院を見学させてもらいました。そこでの体験を中心に発表していきます。

# どのように調べたか？

## ①吉永病院

- ・吉永病院の資料をもらった。
- ・実際に吉永病院に行って案内と説明をもらった。
- ・訪問看護についていった。

## ②岡山大学病院

- ・岡山大学病院に行って案内と説明をもらった。

実際に私たちは、地域病院の代表として備前市立吉永病院と、その比較として、岡山大学病院とを見学させていただきました。そこでの体験を中心に発表していきます。



吉永病院



吉永病院は、備前市にある公立病院です。

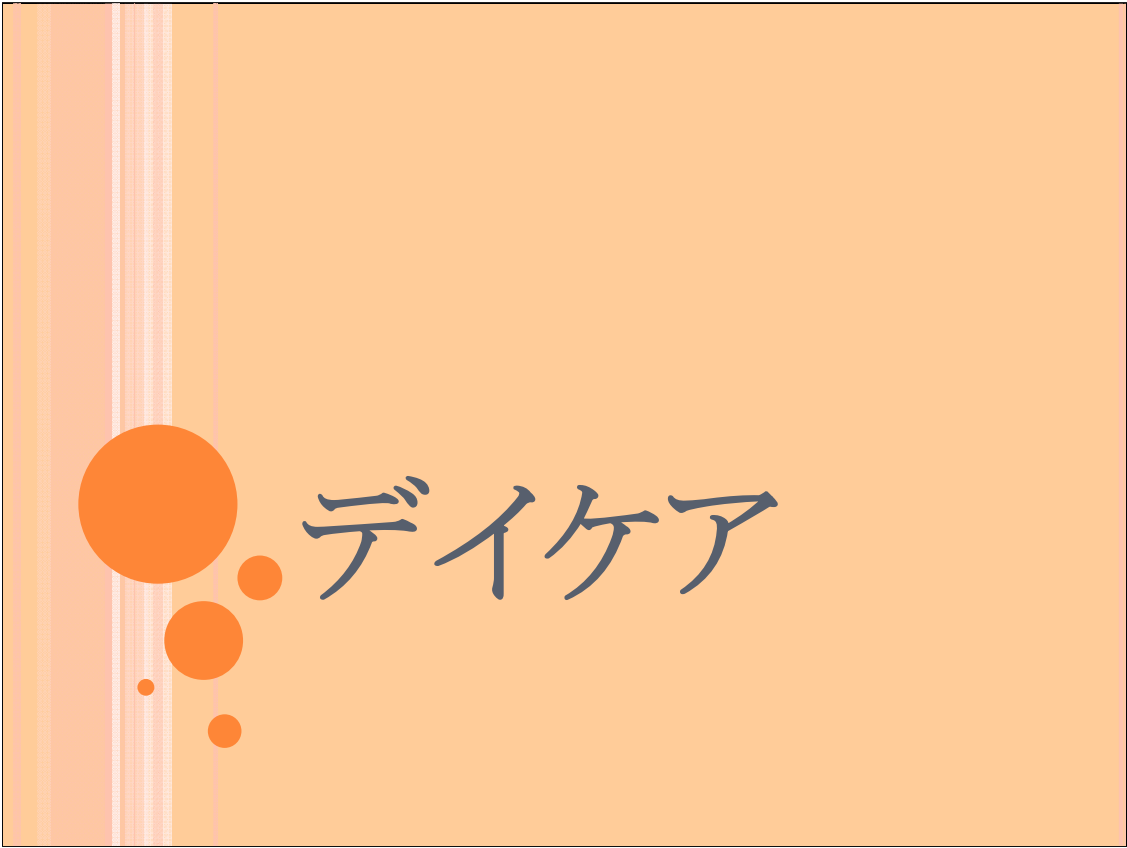
## \* 概要 \*



- 備前市国民健康保険市立吉永病院
- 岡山県備前市吉永町

デイケアなどの介護保険事業を展開しており、山間部に二つの診療所をもつなど、地域医療に幅広く貢献しています。また、市の保健課の施設が同じ建物内にあり、互いに情報を共有できます。

ほとんどの公立病院が赤字経営の現在ですが、吉永病院では、黒字を維持しています。





## \*1日の流れ\*

☆一日平均利用者数:25、6人

☆利用時間:10:00~15:30

13:00~体操

14:00~レクリエーション(折り紙など)

14:30~歌を歌う 15:00~おやつ

15:30~帰宅



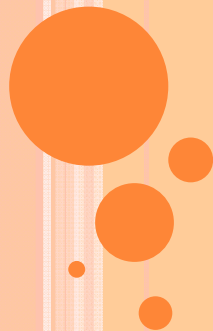
吉永病院のデイケアでは、一日の平均利用者数は25.6人だそうです。デイケアは、要介護支援が目的で、認知症の方が夜に自宅で眠れるように、昼間に起きてもらうため、折り紙をしたり、ということもデイケアの仕事だそうです。

「デイケアは、お年寄りがリハビリをすることが第一の目的だけれども、本音を言うと介護をするおうちの方が自分の時間を少しでも過ごすためのものでもあると思う。」とのお話もありました。お年寄りにとって、自分の家で介護をしてもらうのが一番だとは思いますが、介護をする人も元気でなければならないと思いました。

スタッフは7人で、そのうちケアマネージャー3人で、3人のうちの2人が元看護師です。看護師にも、このような職場があることを知りました。



# リハビリテーション



吉永病院では、訪問リハビリテーションというサービスも行われています。これは、理学療法士や作業療法士が、通院等が困難な患者さんの家に赴き、訓練や助言を行います。

患者さんだけでなく、家族の人にとっても必要なサービスです。

## リハビリテーション室

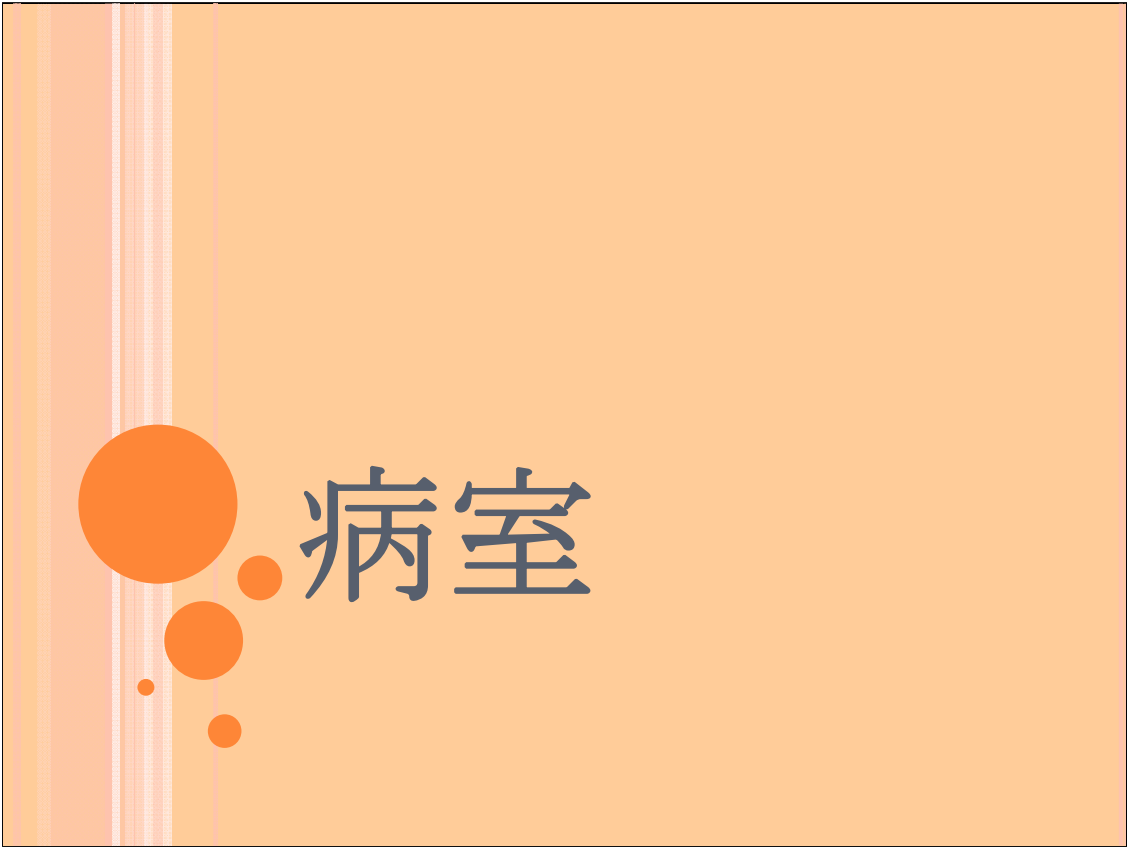


これは、リハビリテーションの部屋です。リハビリをする器具がたくさんおいてありました。

## リハビリ室に畳が(☆∩☆)



その中に、なぜか畳の敷いてあるアットホームなスペースがありました。作業療法士さんの話によると、日常生活ができるようになるためにリハビリをしているので、より家の中に近い環境で訓練するためにあるそうです。ただ訓練するだけではなく、訓練する環境にも工夫をこらしていることに驚きました。



# 病室

## 相部屋(ベッドがあるとき)1



一般的に病院の大部屋は長方形で、窓側のベッド2つと、窓がないベッド2つということが多いのですが、吉永病院では、4つ、全てのベッドから外の景色が見えるように、病室が設計されていました。

## 相部屋(ベッドがあるとき)2



病気の治療だけでなく、患者さんが、少しでも快適に入院生活を送れるように、病室にも工夫がなされているのが、すごいと思いました。病院というのは、病気を治すための治療をするだけでなく、快適な生活空間を作るために、こういった工夫も大切なんだなと思いました。





次に訪問看護に連れて行ってもらいました。

\*患者Bさん\*

- ★78歳の男性
- ★脳梗塞により全身が麻痺
- ★寝たきりで発語もない
- ★胃に通した管で食事



70代男性のBさんです。

Bさんは労災患者で脳梗塞を2度起こし、現在は完全に寝たきりになってしまいました。

三か月に一回ヘルパーさんと理学療法士さんとエアベッドの会社の人と奥さんとでケア会議をすると言っていました。ただ介護をするだけでなく、どうすれば患者さんにとってベストな介護になるか話し合うそうです。

そして、やはり一番Bさんを支えているのは奥さんの存在だと思いました。

24時間、家で介護するというのは、本当に大変です。

「こんな状態でもこの人は、私にとってなくてはならない存在です。」と言った奥さんの言葉がとても印象に残っています。

# 岡大病院

岡山大学病院にも行きました。



これが新病棟です。

岡山大学医学部・歯学部附属病院は、明治3年岡山藩医学館として開設され、以来、約140年にわたり地域社会に貢献してきました。敷地面積は鹿田キャンパス135、327平方メートル、鳥取県の三朝地区は37、596平方メートルです。現在、本院には医科27、歯科12、あわせて39の診療科と中央検査部や総合リハビリテーション部などの中央診療施設等が設置されています。臓器移植、小児心臓外科、幹細胞移植などの高度先進医療の推進、遺伝子細胞治療など先端治療の開発では全国でも進んだ施設です。



岡大病院では、従来の紙のカルテではなく電子カルテが導入されています。電子カルテとは患者さんの医療情報をコンピュータ等によりデジタル保存したカルテのことです。



NICUで実際に電子カルテを使っている様子です。

## 電子カルテ

患者の医療情報をデジタル保存したもの

- メリット
  - 情報の共有が可能
  - 情報の取出しが容易
  - 過去の情報との比較が容易
- デメリット
  - 患者情報の漏洩
  - 電源ダウン等による情報の消失の危険
  - プログレスノートを書くのにパソコンがないと出来ない



電子カルテのメリットには、情報を共有することがあり、それにより、医療従事者間や病院間の連携を可能にします。また情報の取出しが容易に出来、研究の上では効率的な情報の授受が出来ます。デメリットには、患者情報の漏洩や電源ダウン等による情報の消失といったおそれがあります。またプログレスノートを書く際にはパソコンに向き合わなければならず、患者さんの顔を見ながらノートを書くことが出来ないのも欠点のひとつです。薬などを頼む際に、オーダーシステムを利用するよりも紙に書いて人を介するほうが早いといった場合もあるようです。



患者図書館は患者やその家族に対してサービスを提供するために病院内に設置された図書館のことです。娯楽の本や一般書、ビデオなどの視聴覚機材・インターネットが利用できます。



## 患者図書館

### ● メリット

- 月曜日から金曜日まであいている。
- 本を借りることはもちろん、絵をかいたり詩を書くといった教室も行われていて、作品が掲示もされている。
- 医学的知識を身につけることができる。

### ● 問題点

- みんながみんな図書館の存在を知ってるわけじゃない。

医学の本もおいてあり、病状やその治療法について患者自身が調べることにより理解したり、医師と違う意見を見つけたりすることができます。それだけではなく絵画や詩などの院内学級も開かれており、作品が展示されています。問題点としては患者全員が図書館の存在を知っているわけではない、という点があげられます。



大学病院内には、スタバもありました。患者さんの要望からできました。  
注文の仕方が分からない、慣れるまでは行きづらいかも、と考えられていますが便利です。



総合患者支援センターは、地方の医療機関からインターネットで診療情報を送ってもらうシステムを導入しているため、病気に関する不安や入退院への支援・福祉・看護サービス、経済問題、各種制度利用などの相談にのってもらえます。



また地域の担当者との連携により継続的なサービスも受けられます。

# 総合患者支援センター

## ◆ メリット

- ◆ 病気に関する不安や入退院への支援・福祉・看護サービス、経済問題、各種制度のサービス利用などの相談。
- ◆ 地域の担当者との連携により継続的なサービスを受けられるように支援してもらえる。

## ◆ デメリット

- ◆ 地域の方は窓口が分からないことがある。



外来があり、またその中にいくつかの診療室があります。その中で簡単な検査を行うこともできます。



お薬相談室では、薬について不安な点や、副作用について薬剤師と相談できます。

## 岡大病院の感想

- ◆ 全体的にいろいろな設備がそろっていた。
- ◆ 多くの人働いていた。
- ◆ 各医局によって確立しつつ連携をとっている印象があった。
- ◆ せかせかしている感じがする。



大学病院の感想です。

いろいろな設備がそろっていました。医療スタッフ以外の受付や事務の人も多くて、たくさんの方が働いていました。

医局の数が多いので、一人の患者さんのことを多数の医者が診療することが可能になっています。そうして、各医局によって確立しつつ連携をとっている印象がありました。

でも、せかせかしている感じはあります。



# 岡山大学病院と 吉永病院の比較

とりあえず、岡山大学病院と吉永病院を単純に比較してみました。

# 診療科数

★岡大病院・・・17科（歯科を合わせると39）

★吉永病院・・・17科

まずは診察時間ですが、岡山大学病院は、夕方4時半までですが、吉永病院は、午前9時～12時、そして午後2時～5時、さらに夜の診療を午後9時まで行っていて、大学病院に比べて、診察時間はとても長いです。

また、岡山大学病院は、土、日、そして祝日は休診日ですが、吉永病院は、土曜日も診療を行っています。

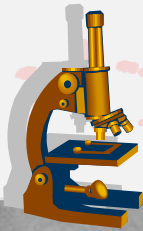
診療科数は、岡大病院も吉永病院も17科で同じでしたが、岡大病院と吉永病院では、少し違いがありました。岡大病院では、より専門的な診察を受けることができますが、吉永病院では、一般的な診察になります。

病床数は、岡山大学病院は865床、吉永病院は50床で、岡山大学病院の規模の大きさが分かります。また、一日の平均外来患者数は、岡山大学が約1500人ですが、吉永病院は350人です。吉永病院の病床数は大学病院の約17分の1なのに、外来患者数は約4分の1であり、病院の規模に比較して多くの外来患者さんを診察していることがわかります。

## ◆各病院が力を注いでいる分野

### 岡大病院

- 臓器移植
- 小児心臓外科
- 幹細胞移植
- 遺伝子細胞治療



### 吉永病院

- 訪問介護
- 訪問リハビリテーション
- 往診



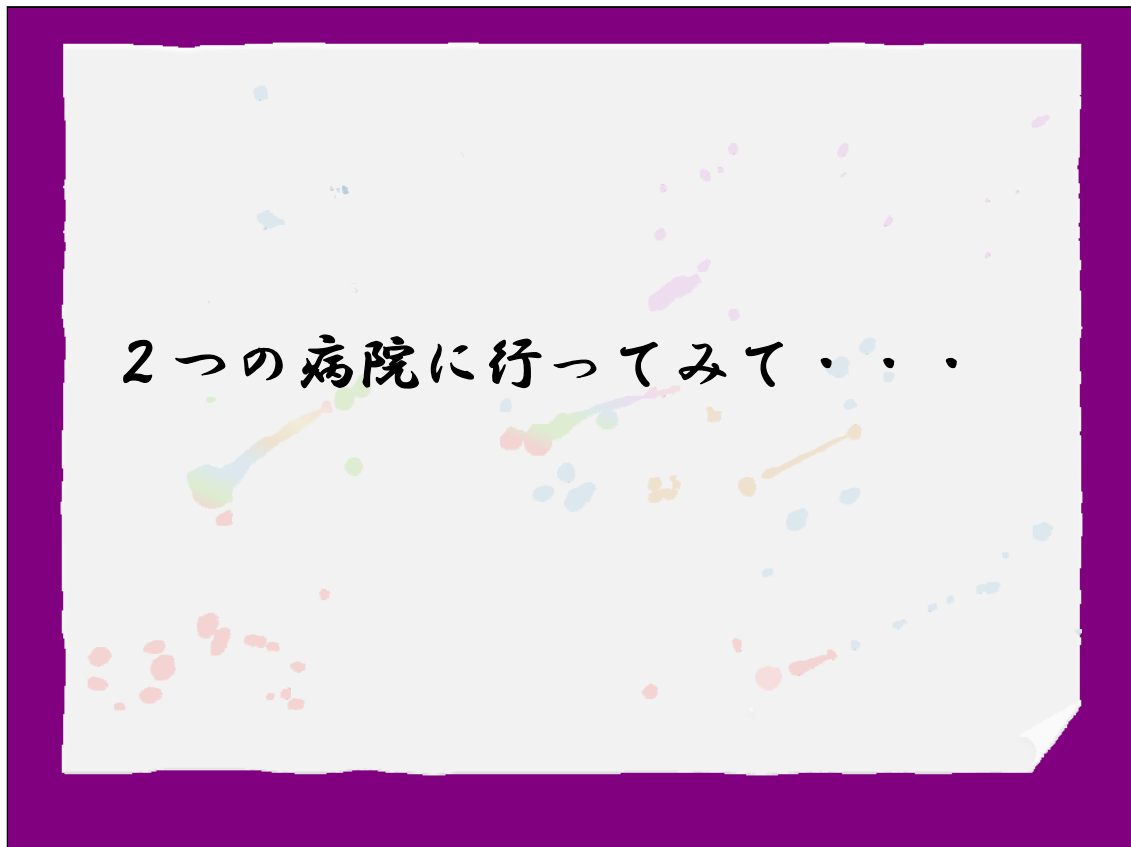
病院が力を注いでいるのは、岡大病院では、臓器移植などの最先端医療ですが、吉永病院では、訪問介護など地域に貢献した分野です。

◆ カルテの違い		
	岡大病院	吉永病院
カルテの種類	電子カルテ	紙カルテ
情報の取り出し易さ	○	×
外来に向いている	×	○

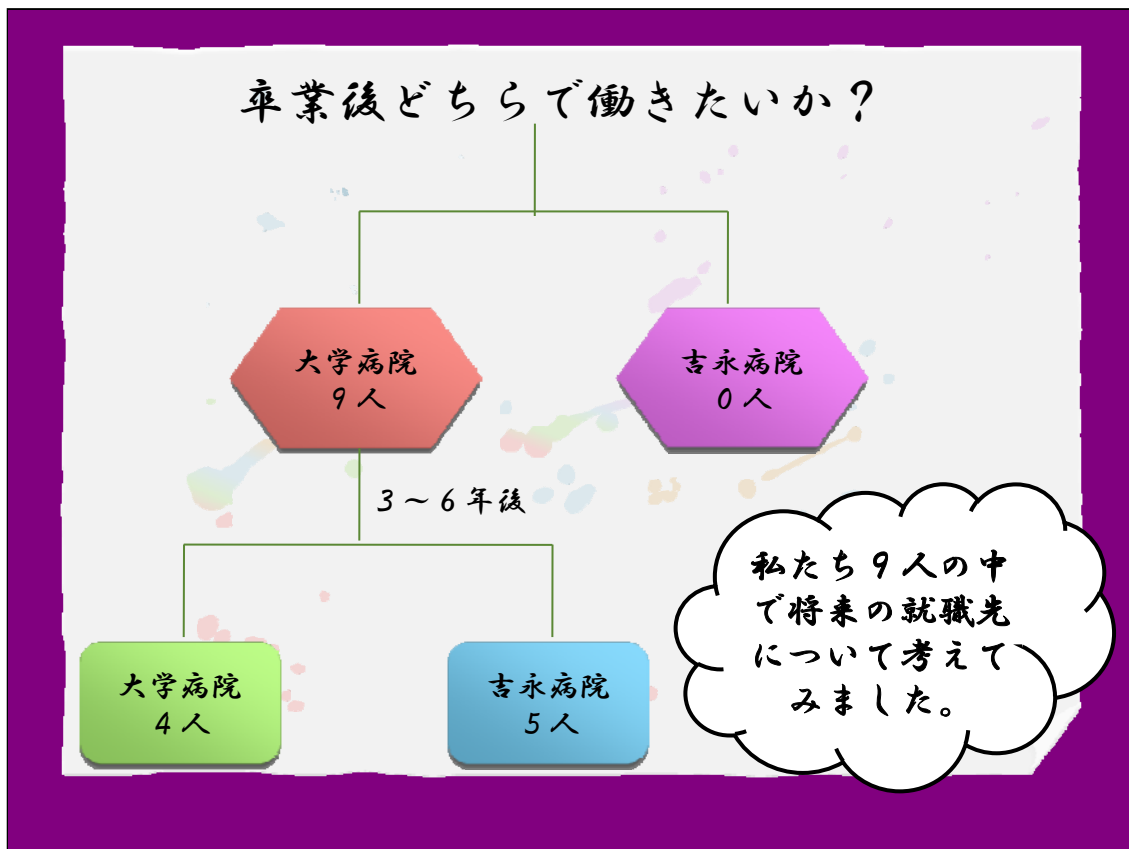
見学してみると、カルテの違いについても気がつきました。

岡大病院では、電子カルテを使っている、吉永病院では、紙カルテを使っています。

電子カルテと紙カルテについて、それぞれの使用者に尋ねてみたところ、電子カルテは、患者さんの過去のデータを取り出すときには楽ですが、外来のように患者さんから情報を聞き出すときも、コンピューターの画面ばかりを見てしまうため、患者さんの顔を見ることが出来ず不便だそうです。反対に、紙カルテの場合、検査などのデータの整理はしづらいますが、ひと目で患者さんの全科の診療内容が見え、外来時はカルテを書きながらも、患者さんと向き合って話ができる良いそうです。



このように、岡大病院と吉永病院を比較してみると、いろいろな面が見えてきました。



ここで気になるのが、実際に働くとなるとどちらがいいかということです。ということで、最後に、私たち9人で卒業後どちらで働きたいかということについて話し合ってみました。

まず、卒業してすぐは9人全員が大学病院で働きたいという意見でした。しかし、働きだしてから3~6年後のことを考えてみると、大学病院に残って働きたいという人は4人、吉永病院で働きたいという人は5人という結果になりました。

## 卒業してすぐ大学病院で働きたい理由

- 重症の症例
- 種々の疾患
- 最先端な医療  
(電子カルテ、新しい治療[未承認の治療]、  
設備)
- 吉永病院では、最初から一人前として要求されるのではないかと心配
- できる検査の種類が多い
- 種々の性格の患者さん

卒業してすぐ大学病院で働きたいという理由は、入院患者数が多いのでその分多く重症の症例や疾患を看ることができ、さまざまな性格の患者さんと出会うことができる。最先端な設備を使い、最先端な医療ができると思うから。といったことでした。

## 3～6年後 吉永の理由

- 地域保健←岡大では学べないことがある。
- 訪問看護がしたい。
- 顔がわかる人と仕事ができる。
- 患者さんとの関係が密。
- 早く一人前として扱ってもらえる。  
＝早く責任をもたされる。
- 仕事をする環境がゆったりしている。  
(岡大では患者さんも忙しそう)
- 仕事の範囲・量が適度。(自分に合っている)
- 岡大、吉永どちらでも学んでから合っている方に決めたい

3～6年後に吉永病院に移って働きたい理由としては、訪問看護など岡大病院では学べないことがあるから。働いているひとみんなが顔見知りという感じがし、ゆったりした印象を受けたから。患者さんとの関係が密で、深くつきあえると思うから。早く一人前として扱ってもらえ、責任を持つことができるから。大学病院と吉永病院両方で働いてから、自分にあった方を決めたいから。ということでした。

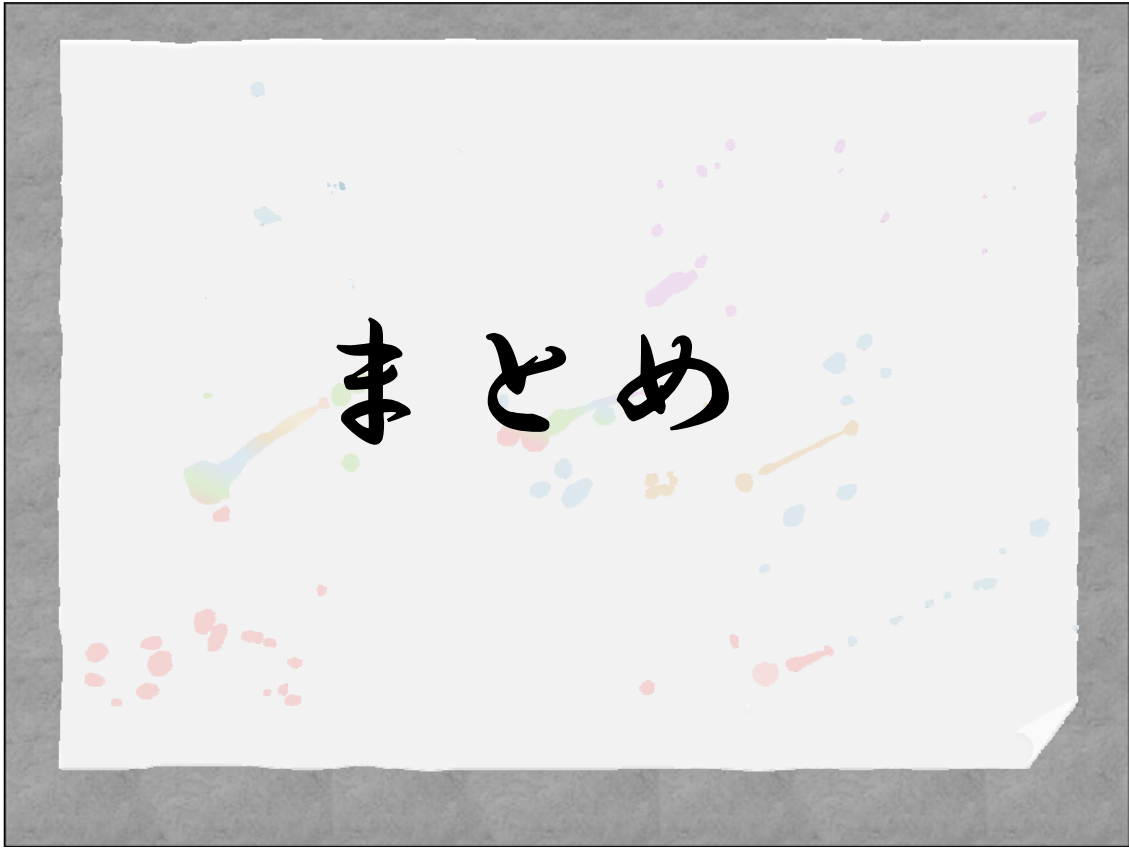


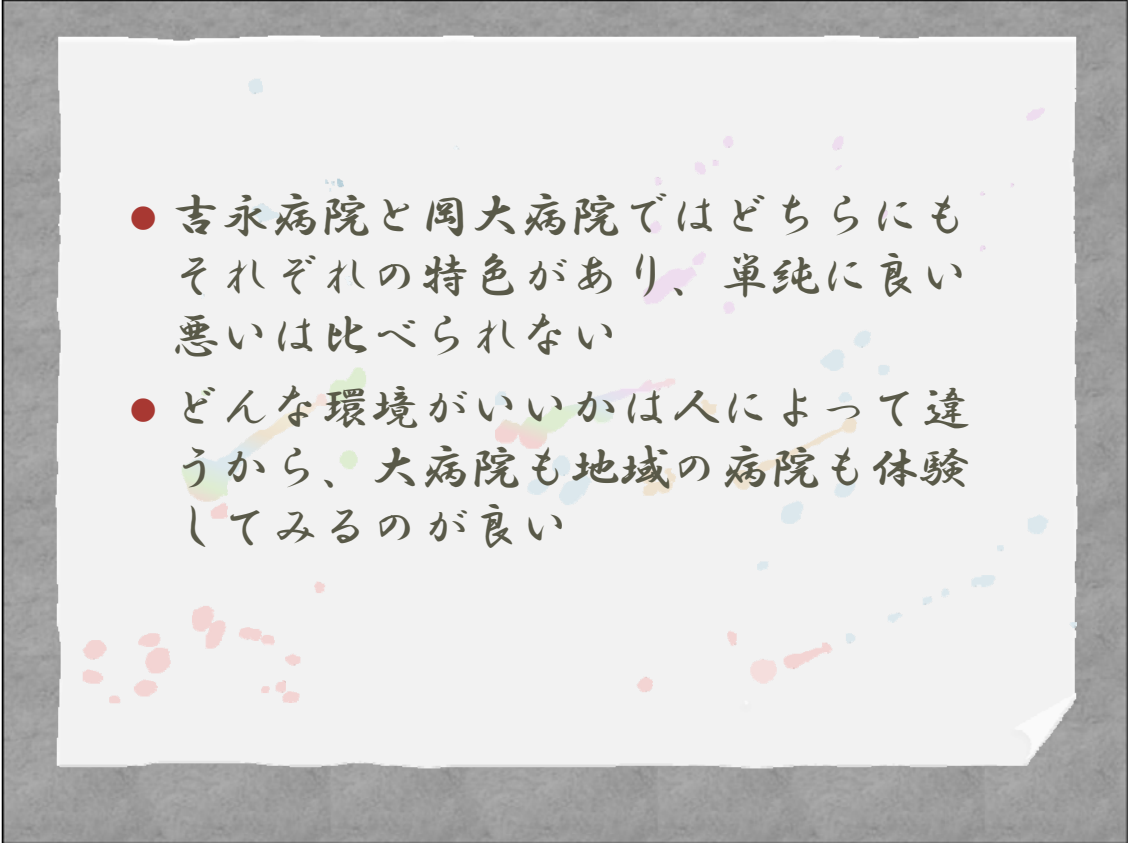
## ずっと岡大

- 都会にいたい
- 吉永は患者さんとの関係が密すぎる。  
(近所で会うかも・・・)
- 最先端医療の中で働きたい。
- 設備がそろっている
- ひとつの職場にずっといたい

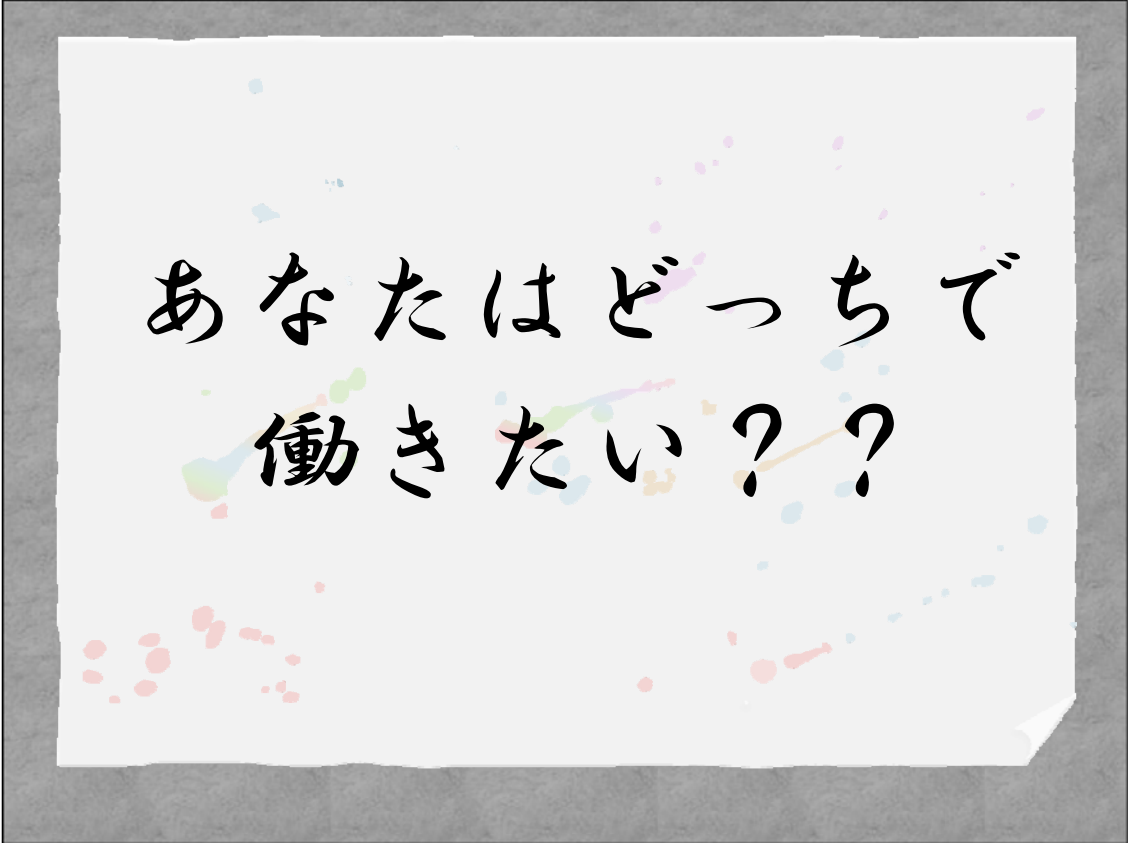


3～6年たった後でも大学病院で働きたいという理由は、初めの理由に加え、都会にいたい。吉永病院では患者さんとの関係が密すぎる。最先端医療の中で働きたい。ひとつの職場にずっといたい。というものでした。



- 
- 吉永病院と岡大病院ではどちらにもそれぞれの特色があり、単純に良い悪いは比べられない
  - どんな環境がいいかは人によって違うから、大病院も地域の病院も体験してみるのが良い

吉永病院と岡大病院の二つの病院を訪れて分かったことは、吉永病院と岡大病院ではどちらにもそれぞれの特色・いいところがあり、単純に良い悪いは比べられないということです。どんな環境がいいかは人によって違うから、岡大病院も地域の病院も体験してみるのが良いと思いました。



あなたはどっちで  
働きたい??

あなたはどっちで働きたいですか？